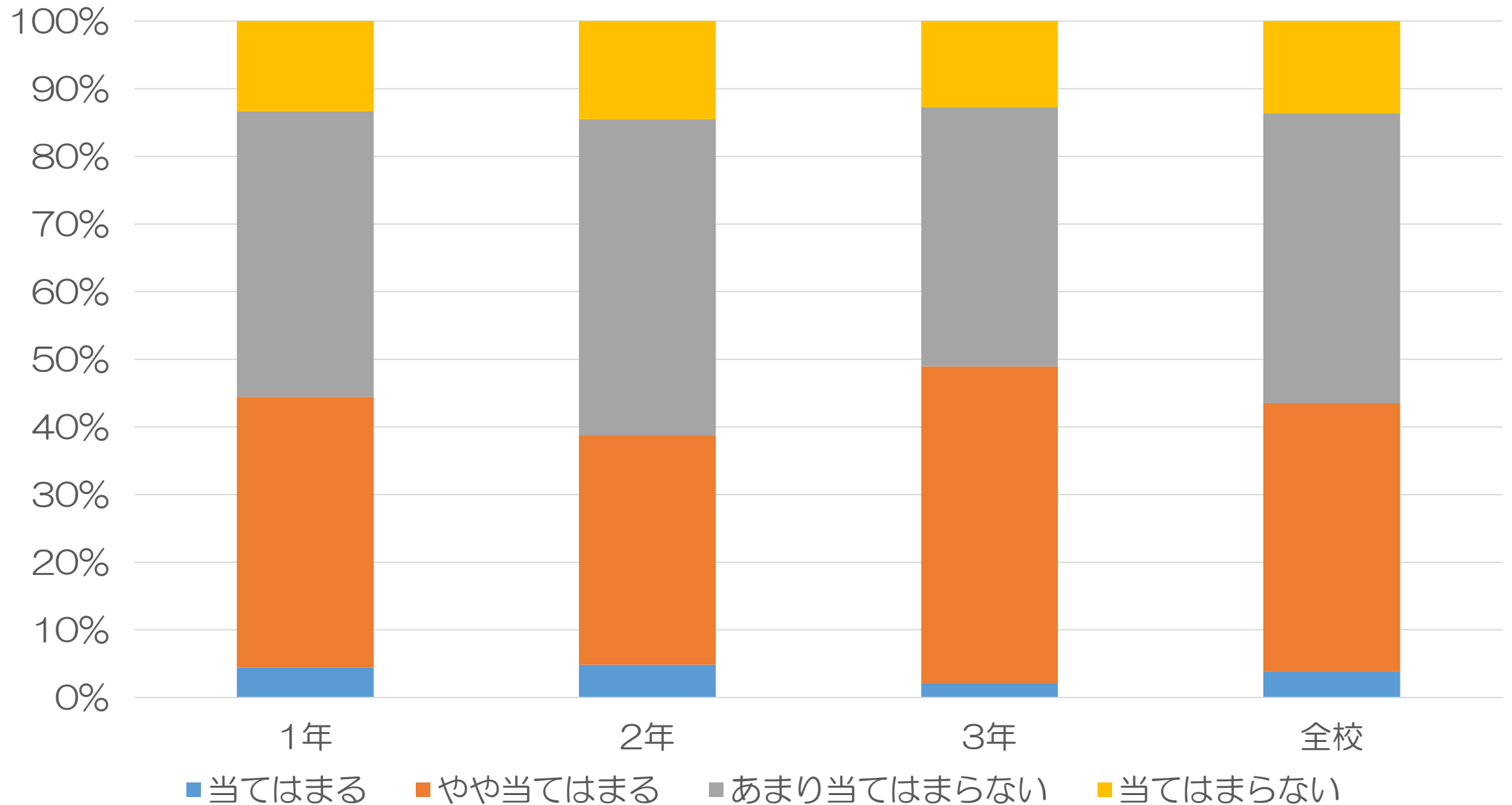


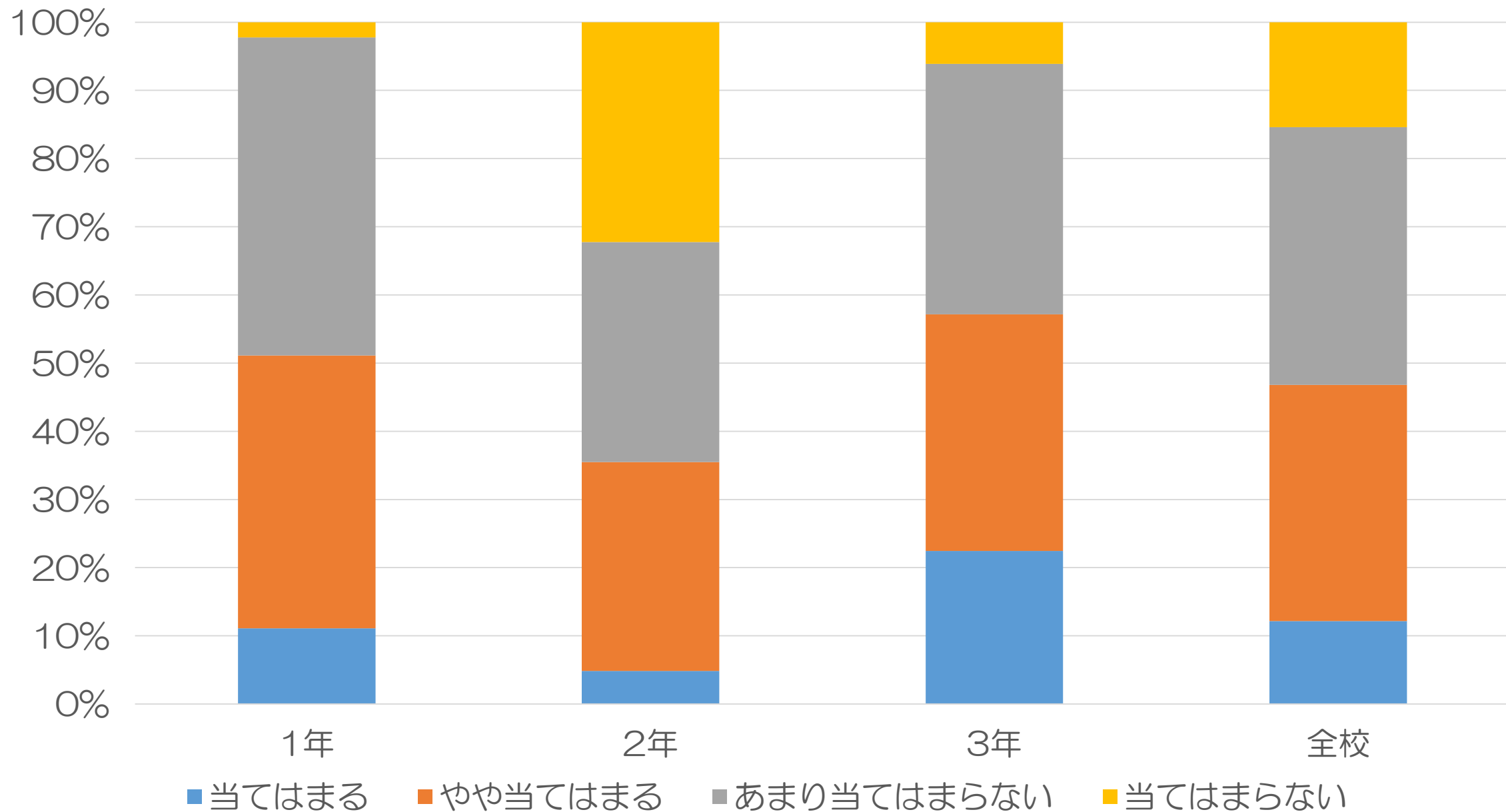
家庭学習アンケート(R3 9月実施) 結果報告

不知火中学校 家庭学習推進部会

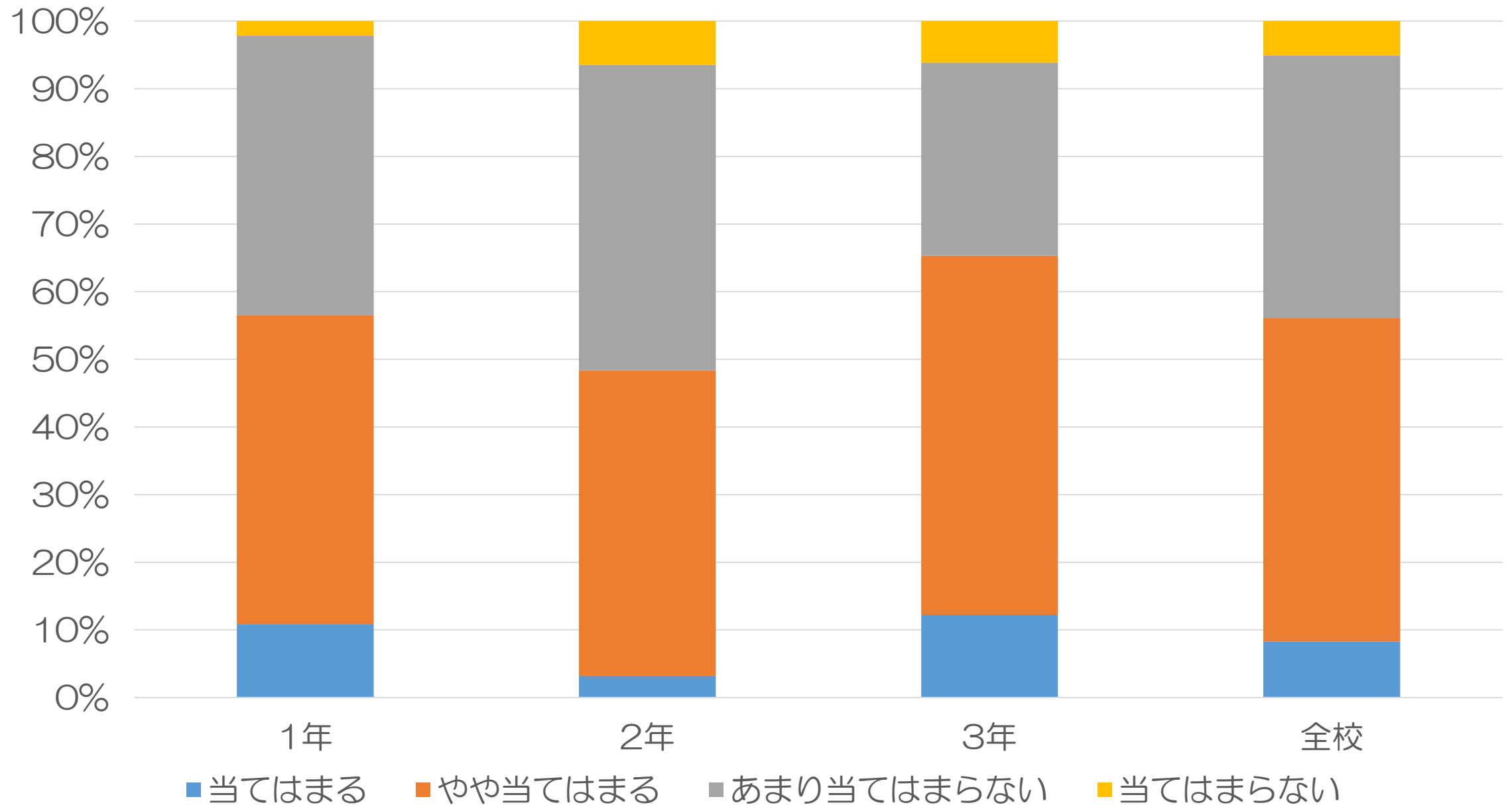
質問① 家庭学習について、ルールを決めている。



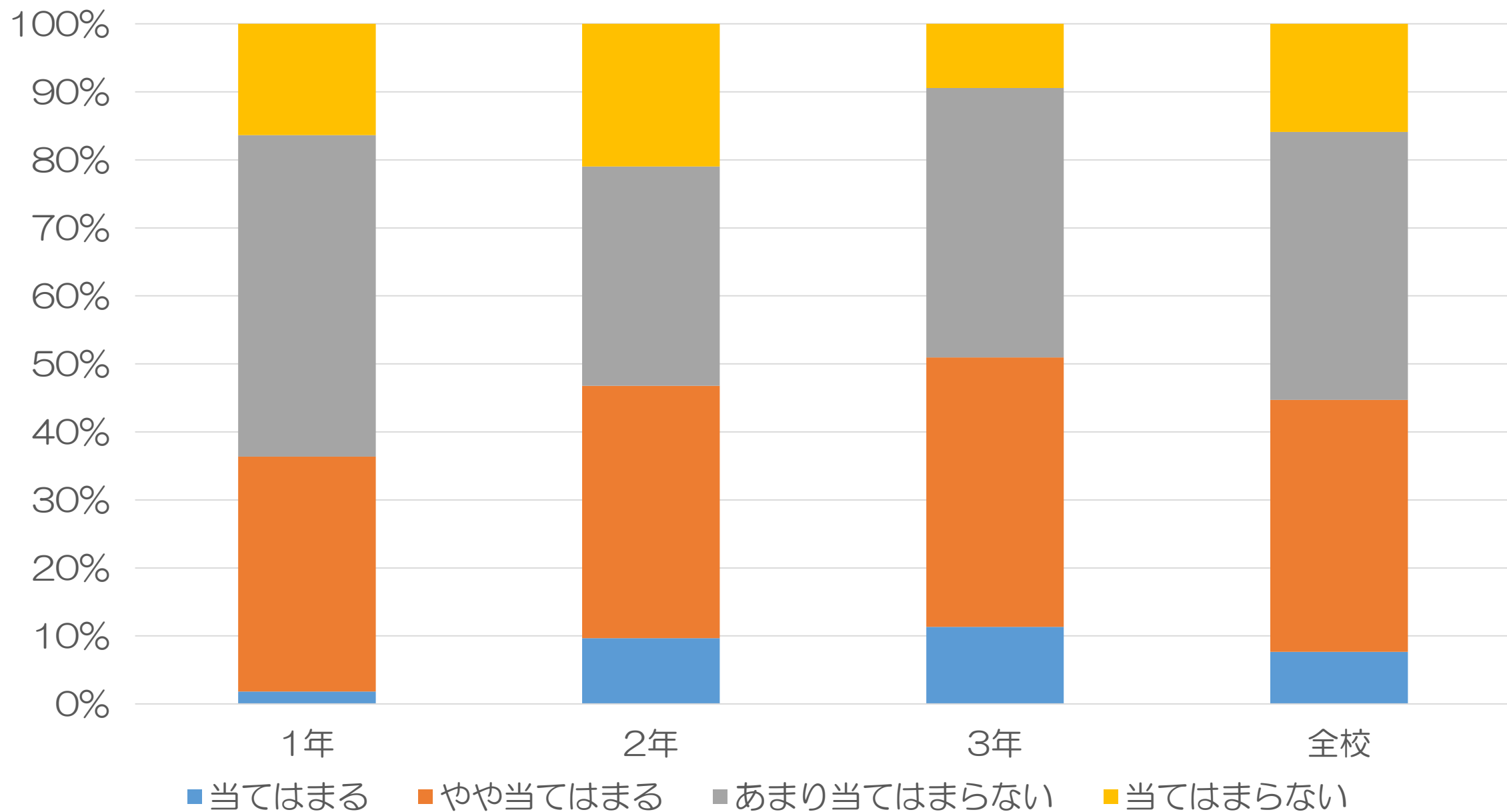
質問②机の上は、学習用具だけで集中できる状態になっている。



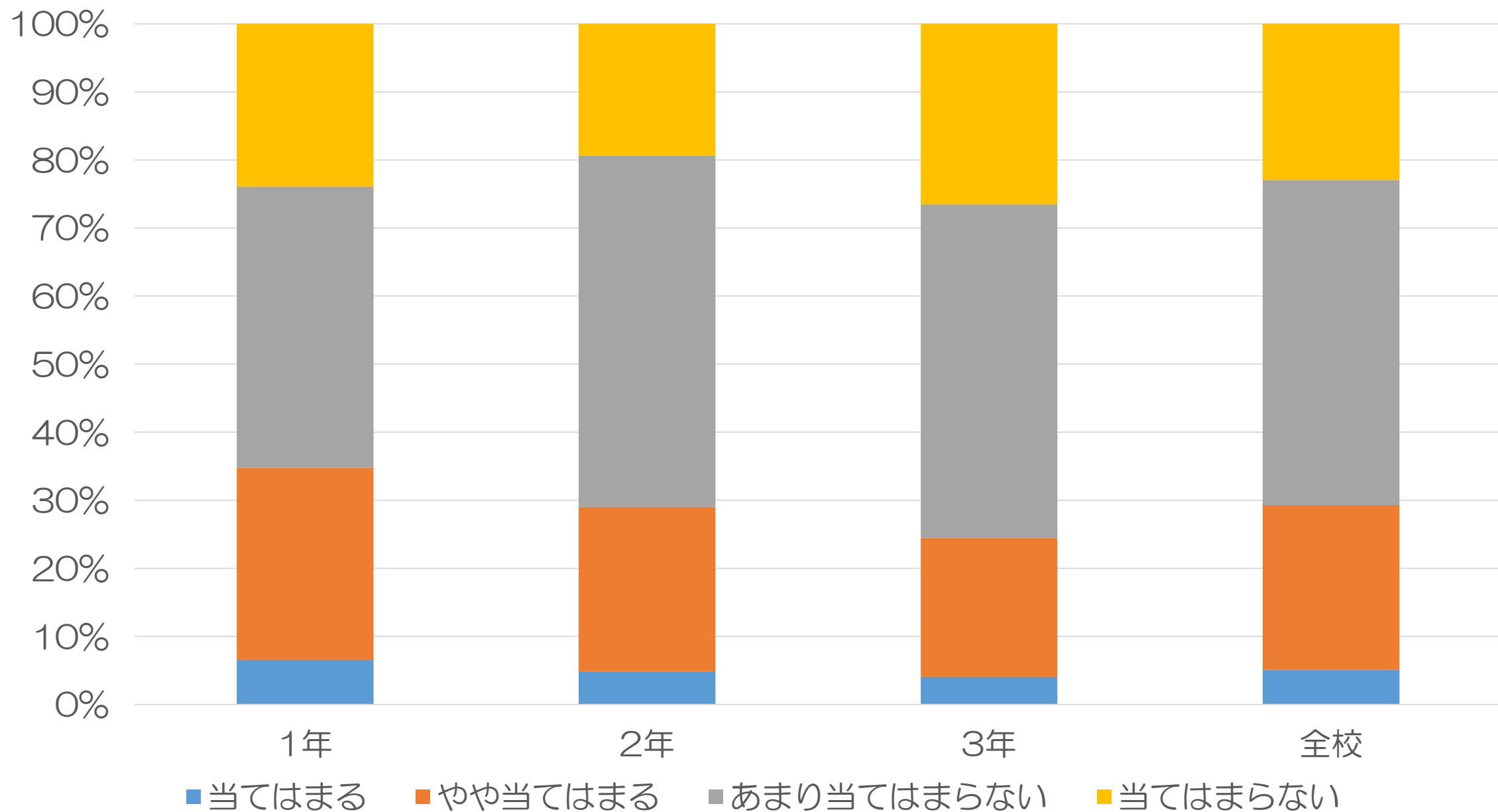
質問③ 正しい姿勢で家庭学習に取り組んでいる。



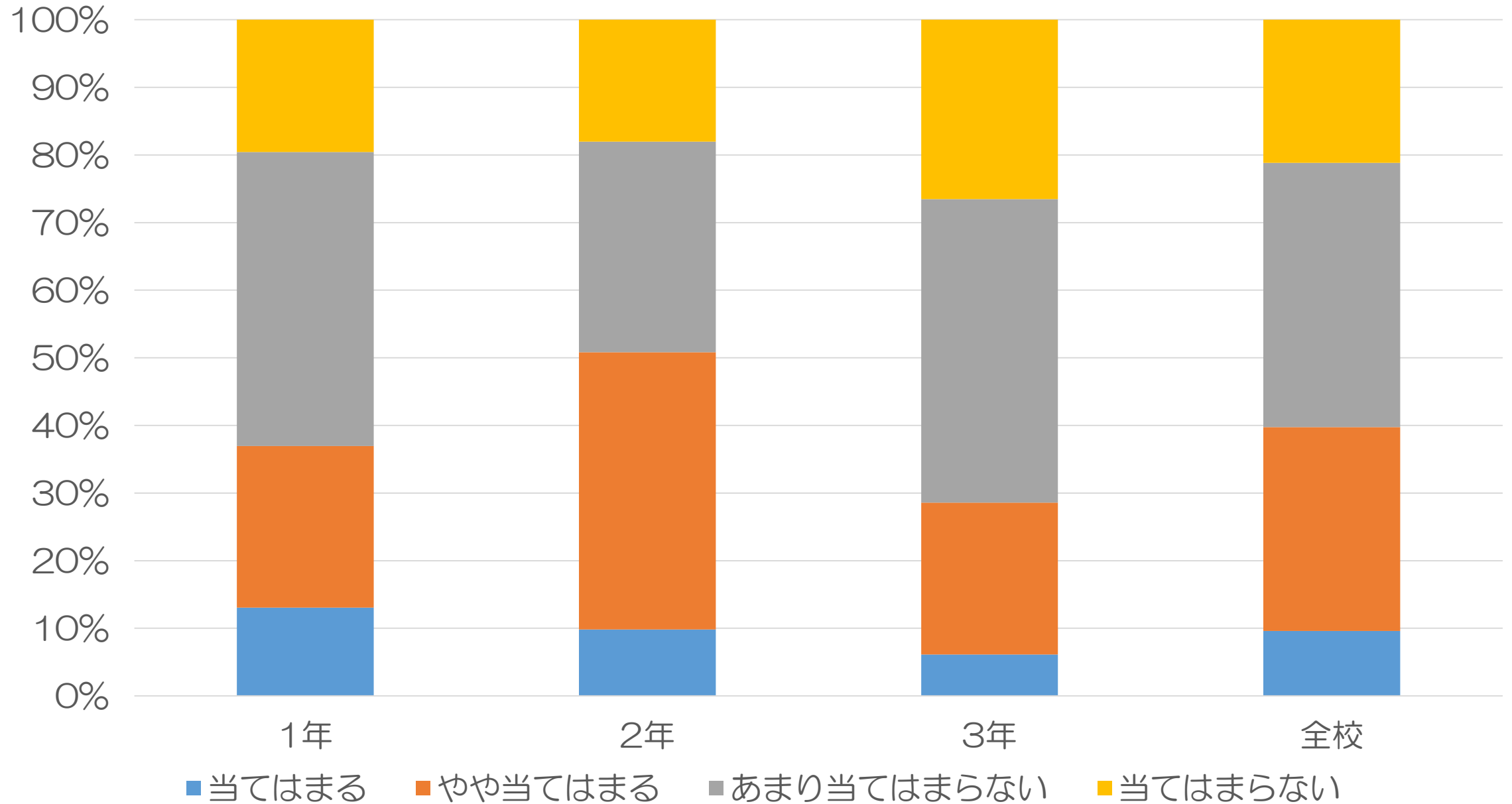
質問④ 家庭学習を決まった時刻に始めている。



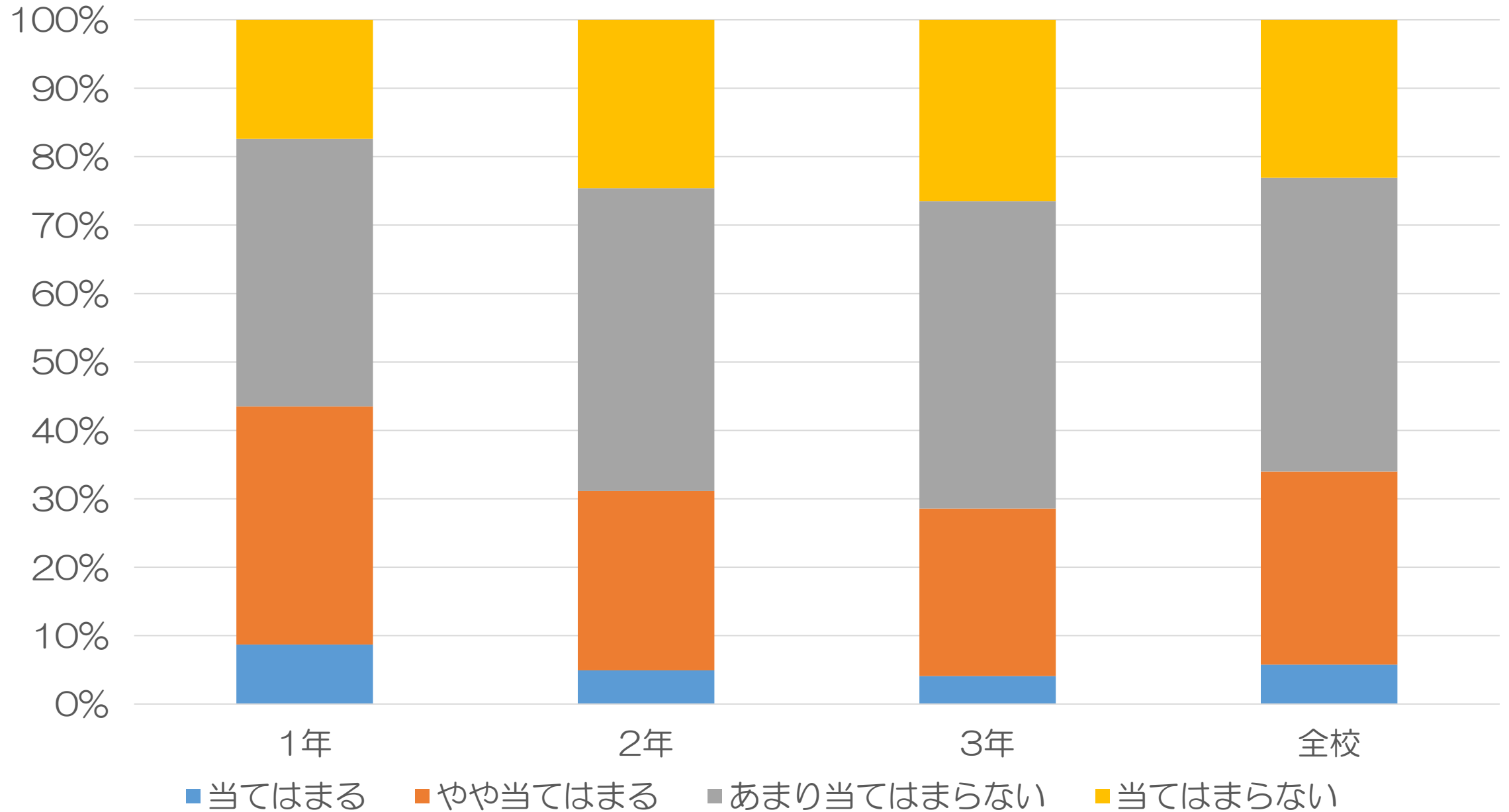
質問⑤ 自学ノートをもとに、子供とのやり取りが出来ている。



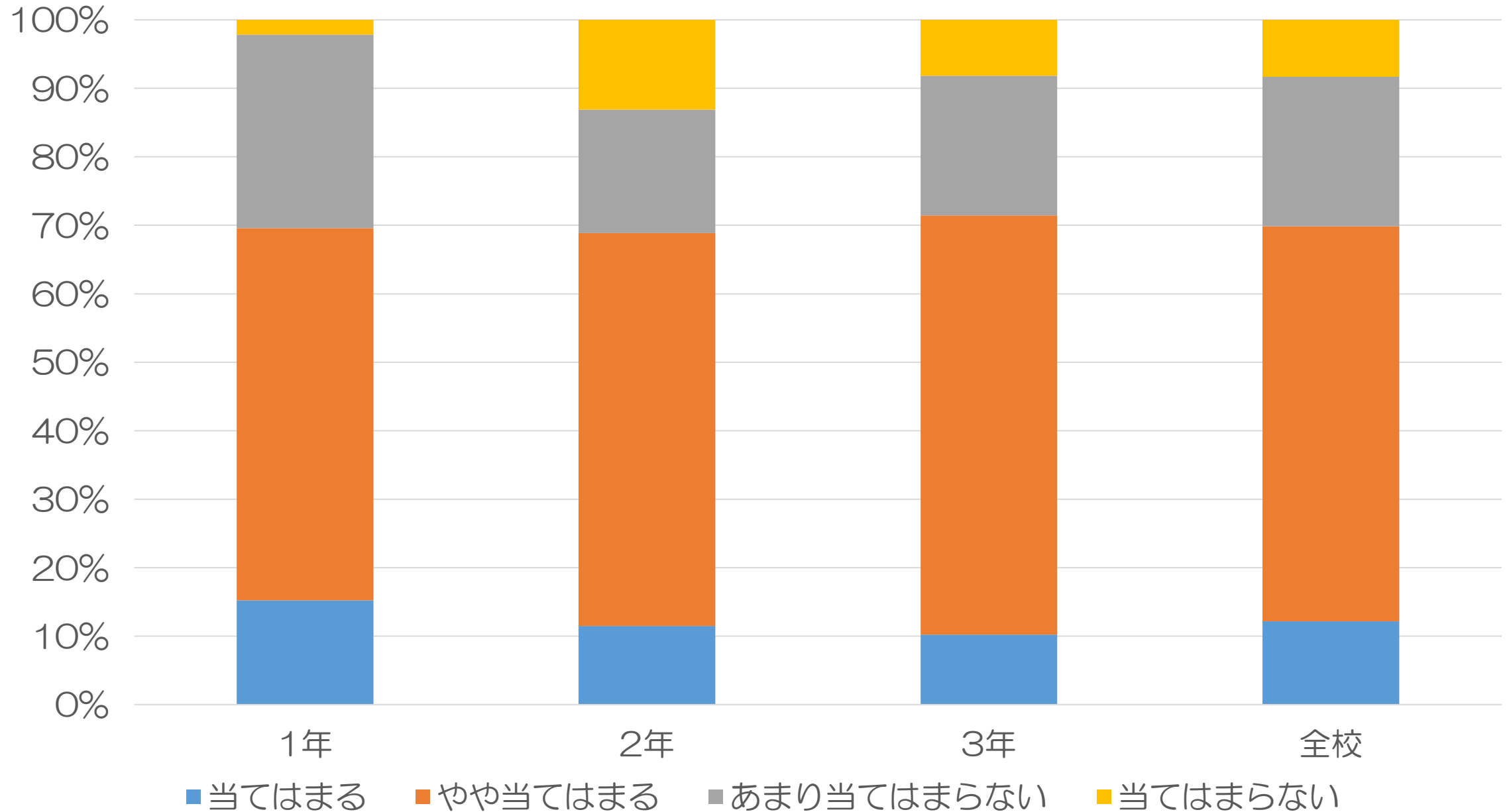
質問⑥ 子供の自学ノートを見ている。



質問⑦ 子供の自学ノートで、良くなった点、工夫した点をほめている。



質問⑧ 子供が家庭学習を継続することを、認め、ほめ、励ましている。



～保護者の皆様からのアイデア・ご意見～ご協力ありがとうございました。

【家庭でのルール作り】（抜粋）①

メディアに関すること・・・

《スマホの扱い方》

- ・スマホの時間は決めている。（多数）・スマホはリビングでのみ使用。・学習机に置かない。
- ・夜遅くまでスマホを使わないように時間設定している。・家庭学習が終わるまで預かる。
- ・受験が終わってから購入する予定。・テストの成績が下がったら禁止。一時取り上げる。 など

《TVやゲームとの付き合い方》

- ・テレビ・動画を見ながら勉強しない。（多数）・ゲームをした時間以上の自学時間を取るようになっている。
- ・パソコンを使った時間と同じだけ学習する。・分からないことを調べるためのタブレット使用はOK。
- ・リビングで勉強するので、集中できるようにイヤホンで音楽はOK。
- ・帰ったらまず自学を済ませる。自学等が終わらなければゲーム等は出来ないように約束している。 など

その他のルール

- ・時間を決めて集中して取り組む。
- ・毎日声を掛け、勉強の大切さを親と子で話し合う。
- ・やるべきことをきちんと済ませてから遊ぶ。
- ・帰宅後から就寝まで、本人がその日に立てた学習計画をやり遂げられるように協力する、見守る。
- ・宿題以外の勉強も進んでやる。

【家庭でのルール作り】（抜粋）②

その他のルール

- ・家での役割（お手伝い）を決めているので、宿題が多いときは仕方がないが、なるべくしてもらっている。
 - ・勉強も大事かもしれないが、自分の役割を果たす方が大事なことだと言っています。
 - ・テスト前だけ集中して勉強するのではなく、毎日同じ時間、同じように学習する。
 - ・勉強中は、親も一緒に起きておく。
 - ・終わりの時間を決めている。
 - ・毎日親と一緒に英語を勉強する。
 - ・週末は土曜日に済ませて日曜日は宿題をせず、他のことをするようにしている。
- など

【学習する環境づくり】（抜粋）

リビング派

- ・リビングに勉強道具、タブレット、辞書を置いてすぐに勉強に取り掛かれるようにしている。
- ・テレビを消して、姉妹と一緒に勉強している。分からないことはお互い教え合うことが出来る。
- ・晩御飯の時に、録画した7時のニュースを見るので、家族でニュースの内容についても話したりするため、分からないことをお互いに尋ね合ったり、一緒に調べたりしている。
- ・毎日より一時間、リビングで家族それぞれ何か取り組もうと決めているけれど、なかなか実行できていない。
- ・壁に世界地図を貼って、ニュースなどで話題になった国の場所をすぐ確認する。
- ・分からないところは誰かに聞けるように、近くに家族がいつもいる。
- ・分からない問題があったら、家族みんなで取り組んでいる。
- ・リビングに勉強できる環境を作っている。一人になりたいとき、集中したいときなどは個室で出来るようにしている。
- ・リビングの照明を切り替え可能にしている。

個室・その他

- ・勉強に集中できるよう部屋を用意したが、机の上は趣味のものがたくさん置いてあり、片付けが出来ていない。
- ・勉強する場所は「机だけ」と決めず、本人がその時その時でやりたい場所で勉強できるような環境にしている。
- ・夏場はクーラーがある部屋、冬場は暖房がある部屋へ机を移動。
- ・どこでも学習できるように、小さい机を用意している。

【学習する環境づくり】（抜粋）

個室・その他

- ・家庭では特にないが、塾に行くと集中できるようなので、積極的に自習に行くよう促している。
- ・家庭で勉強というより、塾へ行って、終わってから塾に残り勉強してくることがほとんど。
- ・本人に適切な学習用書籍を準備してやる。
- ・机には勉強に必要なものだけおいて、趣味のものやマンガ等は目につかないところに置いています。

【声掛け、コミュニケーションの取り方】（抜粋）

- ・なるべく楽しく勉強も頑張れるように、成績が悪くなっても叱らない。常に褒めるようにしている。
- ・日ごろから授業の内容などを聞いたりしている。 ・何かわからないことはないか尋ねている。
- ・将来の夢が明確なので、どういう学部に入学したらいいか、どの位のレベルが必要なのかというような、モチベーションを上げる会話をするようにしている。
- ・こまめにチェックを入れる。進度を確認する。 ・報告、相談してきたことに対してコミュニケーションをとっている。
- ・小さいことの積み重ねが大切だといつも伝えていきます。
- ・宿題・自学の上、教材学習があるためなかなか進まず、褒めるより怒る方が多く、その都度考えなおすものの上手く思いが伝わらない。
- ・部屋をのぞきに行って、勉強している時には褒めたり、「頑張って！」と声掛けをする。「最近はどんな？」と聞き、勉強で困り感がないか話を聞くようにしている。

【声掛け、コミュニケーションの取り方】（抜粋）

- ・幼稚園に行きだしてから、その日に習ったことやあったことを聞くようにしていたら、小学生になってからは学んだことを教えてくれるようになった。私たち親の頃にはなかったようなことや、忘れてしまっていることなど興味を持って尋ねるようにしているため、本人曰く、私たち親に話すこと自体が復習や頭の整理になっているそうなので、本人が話したいことがあるときにはしっかり聞いたり、話し合ったりしている。
- ・テストの点数アップなど、少しでも伸びたところは褒めている。
- ・子供との共通の話題作り。一日どうだったかを聞くようにしている。
- ・中学生になると反抗期もあり、コミュニケーションをとるのが難しい。
- ・「がんばってね」と声掛け。集中している時はそのままそっとしておく。
- ・褒めながら、もっと意欲が出てくれたら・・・と思いながら話している。
- ・たくさん話して、たくさん笑っている。・無理強いはしない。
- ・小さな変化や悩みのことなどに声を掛けるようにしている。
- ・自分から進んであまり勉強に取り組まないで、自分から勉強し始めたらすごく褒めます。
- ・できるだけ、勉強しなさいと言わないようにしている。
- ・本人の部屋にはなるべく入るようにして、色々と話しかけている。